

技術講演会 「3Dプリンター活用医療部材の開発 ―現状と課題―」

現在、超高齢化社会に直面している日本では、加齢と共に歩行や咀嚼に支障をきたす人が増えており、健康寿命（80歳）を達成する上で、各人の体に合ったカスタムメイドの人工関節や人工歯の開発が課題の一つとなっています。

この課題を解決する技術として、金属系材料を用いた積層造形技術が注目されています。本講演会では、産学官のリーダーの方々から当該技術の現状と課題についてご紹介頂きます。今後の新規医療機器・部材の開発、推進並びに新規参入にお役立て頂ければ幸いです。

【主催】公益財団法人名古屋産業振興公社 人工関節研究会
名古屋国際見本市委員会

【日時】平成26年10月23日（木）13:00～16:00

【場所】ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）第3展示館

【参加費】無料

【定員】100名

【申込先】第4回次世代ものづくり基盤技術産業展-TECH Biz EXPO-ホームページ
(<http://www.techbizexpo.com/>) にて受付

【題目】

1. 電子ビーム積層造形による金属部材製造に関する研究開発（13:00～13:50）
東北大学金属材料研究所 教授 千葉 晶彦 氏

2. 積層造形を用いたカスタムメイド医療機器の開発動向（13:50～14:30）
ナカシマメディカル株式会社 薬事品証部 部長 石坂 春彦 氏

3. 3Dプリンター活用歯科用修復物の製造（14:30～15:10）
和田精密歯研株式会社 常務取締役 樋口 鎮央 氏

4. カスタムメイド関節部材の認証条件（15:10～16:00）
独立行政法人産業技術総合研究所
ヒューマンライフテクノロジー研究部門 上級主任研究員 岡崎 義光 氏

【申込に関するお問合せ先】名古屋国際見本市委員会 事務局 TEL052-735-4831

【その他お問合せ先】（公財）名古屋産業振興公社 研究推進部（担当：亀山・荒井）

TEL052-736-5680 e-mail:kameyama@nipc.or.jp